



大阪大学研究推進室 文理融合研究戦略WG 第3回ワークショップ

多様性、持続性：サステナビリティ学教育の挑戦

Plurality and Sustainability: Challenge of Education in Sustainability Studies

2008年2月15日（金）14:00～18:00

場所：千里ライフサイエンスセンター6階601号室

参加：無料、事前申込不要

協力：大阪大学グローバルコラボレーションセンター（GLOCOL）

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構（RISS）

14:00～ 開会挨拶 小泉潤二（大阪大学理事、副学長）

14:10～ 「サステナビリティ学教育の挑戦ー
高等教育について“サステナビリティ”の持つ多様性をどう扱うか」

味埜 俊（東京大学大学院新領域創成科学研究科教授・サステナビリティ学連携研究機構兼任教授）

15:15～ 休憩

15:25～ 「サステナビリティ社会を支える技術と評価手法」

石井善明（大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構兼任教授）

15:55～ 「食の転換期を迎えたベトナムにおける文理協働型の共同研究の可能性について」

住村欣範（大阪大学グローバルコラボレーションセンター准教授）

16:25～ 全体討論

司会：宮本和久（大阪大学グローバルコラボレーションセンター特任教授）

パネリスト：味埜 俊（東京大学大学院新領域創成科学研究科教授・サステナビリティ学連携研究機構兼任教授）

栗本英世（大阪大学グローバルコラボレーションセンターセンター長）

石井善明（大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構兼任教授）

住村欣範（大阪大学グローバルコラボレーションセンター准教授）

峯 陽一（大阪大学グローバルコラボレーションセンター副センター長）

17:25～ 質疑応答

17:45～ 閉会挨拶 栗本英世（大阪大学グローバルコラボレーションセンターセンター長）

18:00～ 懇親会

大阪大学文理融合研究戦略WGワークショップは、専門領域、部局を超えたネットワークの構築、連携、共同研究の促進など新たな知の構築に役立つ事を目指しています。

第3回になる今回は、生物学的排水処理の世界的な権威者であり、積極的にサステナビリティ学教育を実践しておられる味埜教授をお迎えし、大阪大学からは、学際的・国際的研究、交流に精力的に取り組んでおられる石井善明特任教授、住村欣範准教授、さらに様々な分野からパネリストが参加し、サステナビリティ学教育を中心テーマに、環境とサステナビリティ、アジアにおける持続性ー学術交流、実践、研究連携等をめぐり議論します。



千里ライフサイエンスセンタービル
大阪府豊中市新千里東町1丁目4-2
御堂筋線 千里中央駅 終点・千里中央下車(北出口すぐ)

